

シリーズ⑯ 笠間に生きる人たち

かさま市民力

このコーナーでは、市民の皆さんがあらゆる活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。



メンバーの皆さん



代表(馬目 隆広さん)より

カサマハロは、震災後の平成23年5月、陶芸家、鍛金作家、板金塗装業、雑貨店主、カフェ店主、会社員などさまざまな職業の仲間が集まってスタートしたウクレレバンドです。「笠間」とハワイの言葉のありがとうを意味する「マハロ」を合わせてカサマハロという名前になりました。メンバーは笠間をはじめ、水戸、宇都宮、大子など県内外に在住していますが、月一回の練習会で集まっています。現在は新規メンバーの募集などはしていないのですが、どこかのイベント会場でカサマハロライブを見かけたら手拍子などをしていただけけると嬉しいです。

自分のペースで 楽しく練習

ウクレレは、楽器を触ったことのない人でも気軽に取り組めます。三つほどのコード(和音)をマスターすれば、弾きながら歌える曲は無数にあります。また、歌なしでのアンサンブルにも弾き語りとは違った楽しさもあり、気軽に取り組めると同時に奥が深いのがウクレレの魅力です。

カサマハロでは定例練習会で、それまで練習したレパートリーに加えてそれぞれがやりたい曲を提案しあっています。ウクレレといえばハワイアンと思われがちですが、カサマハロのレパートリーはロック、ポソノバ、J-POPなど多岐にわたります。笠間の陶炎祭、道の市、天狗の森のクラフトサーカス、陶とくらし。など各種イベントでライブをしています。聞いてくださる方にこにこしているのをステージから見ると、私たちまでうれしくなります。

今後も、笠間を拠点に楽しく演奏活動をしていければと思っております。

カサマハロ

代表／馬目 隆広(上郷)
設立／平成23年5月
会員数／20人



練習風景



メンバーのカフェを会場に練習会



天狗の森のクラフトサーカスでのライブ



市外でもライブをしています